

## 交換留学（派遣）帰国報告書

皆さんが無事留学を終えられたことを嬉しく思います。本報告書は以下の目的のために使用されます。

- ① 皆さんの留学に関する状況を把握するための資料です。
- ② 今後、交換留学プログラムを改善するための重要な資料となります。
- ③ 留学を考えている後輩達のための有益な資料となります。留学経験を共有するために、ぜひご協力ください。

**本報告書は帰国後1ヶ月以内に所属部局教務係に提出してください。**

**\*各項目のスペースが足りない場合は、適宜スペースを足して記入してください。**

*本報告書を閲覧する際には、あなたの氏名、学籍番号、E-mailは公開されません。*

氏名：

学籍番号：

e-mail：

---

留学先大学：リエージュ大学

留学先での所属学部・研究科：HEC Business school

留学先での在籍身分：Erasmus student

留学期間： 2016年 9月ー 2017年 6月

神戸大学での所属学部・研究科： 経営学部

学年（出発時）：3年生

本報告書記入日： 2017年 7月 14日

### 1. 留学先大学について

#### 1-1. 留学先大学の「学期」について

学年開始月日： 9月 19日

学年終了月日： 6月 30日

学期：

- |   |    |      |     |     |  |
|---|----|------|-----|-----|--|
| ① | 9月 | 19日～ | 11月 | 24日 | (teaching activities in fall semester)   |
| ② | 1月 | 9日～  | 1月  | 28日 | (exam period)                            |
| ③ | 2月 | 6日～  | 5月  | 13日 | (teaching activities in spring semester) |
| ④ | 5月 | 15日～ | 6月  | 30日 | (exam period)                            |

#### 1-2. 留学先大学の特長、人気のある分野等

大学の中に、ビジネススクールが独立した形であるので、ビジネス分野には強いです。多くの企業と提携しているので、企業の方による講義やインターンへのジョイント機能もあります。

#### 1-3. 授業（カリキュラム等）について クラスのサイズ、成績評価、現地学生の取り組み等

授業は、講義によってクラスサイズや評価などそれぞれ全く異なるので、一概には言えませんが、講義としては英語での学士の授業は数が少なく、多くは修士の授業となります。さらに、グループワークが課される授業も多いと感じます。日本の大学よりも講義がスケジュールなどを含め、かなり可変的です。評価については、選択問題の形式のテストが多いのですが、正解が1点、無回答0点、不正解マイナス点となるのが特徴的です。

## 1-4. 近況報告書提出後に履修した授業について記入してください。

No.	コース名	教授名	時間数 ／週	留学先 での単 位数	履修し ている 学生数	予習，復習，テスト等についてアドバイスも含 めて教えてください。
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						

## 1-5. 留学先大学のサポートについて記入してください。

語学面でのサポート：

現地語のサポートはレベル別の授業が用意されており、それを受講することができます。

勉学面でのサポート：

勉学面でのサポートはあまり感じませんでした。

精神面でのサポート：

精神面でのサポートについては、私自身が必要としなかったので不明です。

住居・生活面でのサポート：

住居のマッチングサイトなどが提供されます。

課外活動のサポート：

ESN という学生団体が様々なイベントを開催してくれます。

## 1-6. 神戸大学の所属学部・研究科にて「単位認定」を申請する予定ですか。

☒ はい ☐ いいえ

## 2. 住居

## 2-1. 住居についてアドバイスを含め自由に記入してください。（気をつけること等）

貸主、借主の両者にとって、英語は第二言語となるので曖昧な面が出てくるので、気になることは早めに質問等を行って、改善・解決したほうが良いと思います。

### 3. 生活について

#### 3-1. 保険について

どのような種類の保険に加入したかを教えてください。  
東京海上日動の海外保険

また、現地で加入した保険があれば、ご記入ください。  
ありません。

#### 3-2. PC（パソコン）について

PCの保有の状況：☒ 日本から持参した ☐ 現地で購入した ☐ 保有しなかった

住居内のインターネットへの接続の可否：☒ 接続できた ☐ 接続できなかった  
住居内でインターネットに接続していた場合、プロバイダー、料金等について記入してください。  
家賃に含まれていました。

大学でのPCの使用の可否：☒ 使用できた ☐ 使用できなかった  
大学でPCを使用していた場合、施設の場所や日本語環境等について記入してください。

#### 3-3. 医療について

留学中に病院に通いましたか。医療費等について記入してください。  
いいえ。

健康管理あるいは衛生面について特に注意すべきこと。  
特になし。

#### 3-4. 銀行口座について

留学先でお金を引き出せるように、どのように準備・手続きしましたか。  
（現地で口座開設、キャッシュパスポート利用等）  
キャッシュパスポートとクレジットカード

#### 3-5. 異文化体験について

留学先の文化・社会（習慣の違い等）について記入してください。  
記載するほどのことは感じませんでした。

大学外の現地の人々と、どの程度コンタクトをもちましたか。  
生活の範囲内のレベル。

課外活動（ボランティア、インターンシップ、アルバイト等）をしましたか。  
いいえ。

留学先の「町」についてコメントがあれば、記入してください。（安全性、外国人への態度等）  
安全性はヨーロッパの中では高いと思いますが、スリはよくありました。あと、あまり英語を話してくれません。

3-6. 留学期間中に就職活動をしましたか。就職活動をした場合、教えてください。  
いいえ。

#### 4. 経費について

4-1. 留学期間を通して必要だった費用を記入してください。(概算で結構ですので、円価で記入してください。)

航空運賃：約 14 万円

住居費（月額×留学月数）：575€×10ヶ月

食費（月額×留学月数）：200€×10ヶ月

保険料：約 10 万円

その他：

計： 円（留学期間全体の費用）

4-2. 奨学金を受給していた場合、奨学金についてご記入ください。

(財団等名) Jasso, 80,000 円/月

その他（渡航費等の支給） 円

## 5. アドバイス及び感想

5-1. 現地で参考となった留学先国の情報（出版物，ホームページ）を記入してください。

特にありません。

5-2. 日本から持参すると良いと思われるものがあれば、記入してください。

本、風邪薬、パソコン

5-3. 留学することによって得られたことについて記入してください。

(語学力の向上、キャリアパスの明確化、異文化理解等)

※ 語学力については、差し支えの無い範囲で、留学前と帰国後の客観的な指標を教えてください。

留学前：(TOEFL 等試験の名称) 点→帰国後 ( ) 点

5-4. 振り返ってみて、何が最大のトラブルでしたか。

警察の方の対応がひどく、IDカードの取得がなかなかできなかったこと

5-5. 留学前、留学期間を通じて、神戸大学のあなたへのサポートは適切でしたか。神戸大学への要望があれば

記入してください。

特にありません。

5-6. 本留学プログラムを後輩に薦めますか。薦める場合・薦めない場合ともに、理由を記入してください。

薦めます。しっかりと目的意識をもって留学をすれば、やはり現地で数か月過ごすことは大きな経験になります。また、語学の取得に大きな比重を置く留学は薦めません。

## 5-7. 留学全体を振り返って、以下の質問に答えてください。

(5段階評価、5が最も高い評価、1が最も低い評価)

- ・留学先大学の授業の「質」（内容、レベル等）に満足しましたか： 4
- ・留学先大学の学生サービスに満足しましたか： 3
- ・留学先の住み心地（安全性等）に満足しましたか： 4
- ・住居の「質」（広さ、料金等）に満足しましたか： 4
- ・全体として留学に係る費用は安かったと思い、満足しましたか： 3
- ・神戸大学の留学に係るサポートに満足しましたか： 4
- ・留学全体の総合的な評価： 4

## 5-8. その他 自由に記入してください。

## 6. 留学経験の共有について

あなた自身の写真や大学キャンパス等の写真があれば、ぜひ報告書に添付して送ってください。(デジタル画像でお願いします。)

## 6-1. 神戸大学では所属部局教務係及び国際交流課にて、留学を考えている学生のために報告書を閲覧できるように保管します。あなたは、本報告書を閲覧資料とすることに同意しますか。（あなたの氏名、学籍番号、メールアドレスは公開されません。）

\*担当部署（所属部局又は国際交流課）が本報告書の原本を保管します。あなたが閲覧資料にすることに同意しない場合であっても、あなたの状況等を把握するために及び本プログラムを改善するために、学内の関係部署に転送することがあります。

☒ はい☐ いいえ

## 6-2. あなたの本報告書の一部を引用して、本学の印刷物やホームページに掲載することに同意しますか。

☒ はい☐ いいえ

## 6-3. もし写真を提出する場合、あなたの写真を報告書とともに閲覧資料にすることに同意しますか。

☐ はい☒ いいえ

## 6-4. もし写真を提出する場合、あなたの写真を本学の印刷物やホームページに掲載することに同意しますか。

☐ はい☒ いいえ

## 6-5. 国際教育総合センターが実施する「海外留学フェア」にご協力いただけますか。（留学体験を発表するなど）

\*ご協力いただける場合、後日、留学生センター教員よりあなたに連絡することがあります。

☐ はい☒ いいえ

ご協力ありがとうございました。本報告書は大変有益な資料となります。

本報告書の提出先は以下のとおりです。原則として e-mail で提出してください。もし、e-mail を使用できない場合は、郵送又はファックスで提出願います。

経営学研究科学部・大学院教務係 〒657-8501 神戸市灘区六甲台町 2-1

FAX: +81-78-803-7294 [bkyomu@b.kobe-u.ac.jp](mailto:bkyomu@b.kobe-u.ac.jp)